



学校だより

令和3年11月30日 第11号



京都市立北総合支援学校

「あきぞらフェスタ 2021」を開催しました

今年度は、4日間に分けて開催しました。児童生徒は教室でリモートでの鑑賞をして、当該学年の保護者の方々には体育館でご覧いただきました。4日間で、のべ300名を超える方々に来ていただきました。ありがとうございました。

児童生徒が、発表前に舞台の袖で出番を待っているときの緊張した面持ち、これまでの取組の成果を存分に発揮している舞台での様子、発表が終わってから「やったよ！」と言わんばかりに保護者や教職員に駆け寄っていく姿、どれもが素敵な瞬間でした。



ホームページから活動の様子をご覧ください
↓↓↓↓↓



アンケートのご協力ありがとうございました

評価項目	A	B	C	D	未
1 児童生徒は生き生きと活動していますか	76	6	0	0	0
2 児童生徒一人一人に応じた、学習内容が工夫されていますか	78	4	0	0	0
3 授業をわかりやすくするために、教材・教具の工夫や準備がされていますか	80	2	0	0	0
4 指導者は、一人一人に応じた適切な対応ができていますか	79	3	0	0	0
5 学校内は、児童生徒が活動しやすいように、整理整頓し、安全・事故防止に配慮されていますか	77	5	0	0	0
6 児童生徒や教職員は、進んであかるくあいさつができていますか	80	2	0	0	0

A(はい), B(どちらかといえば、はい)
C(どちらかといえば、いいえ), D(いいえ), 未(未回答)

児童生徒が輝いている姿を実際に見られてよかったという感想を多くいただきました

自由記述欄からは、「個人が出来ることを生かして構成がなされていてよかったです」「頑張っている姿が見られてよかったです」「初めて学校に来ました。行き届いた設備で安心しています」「練習本番ともに大きなストレスがかかる中、よく頑張っていたと思います。日常の学習も期待しています」「一人一人工夫を凝らしてテーマに添ってされ、統一感のあるあきフェスだったと思います」「カフェ、スタッフの方の気遣いが素晴らしいです」「最後なので家族みんなで北総合に来られたのでうれしかったです」「販売、みんなの手作業を上手にデザインすれば一般のお店での販売もできるのでは」などのご意見をいただきました。いただいたご意見は全教職員で共有しております。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『子どもと共に育む京都市民意識』を実践しましょう！



京都はくくみ意識